

貯蓄の状況

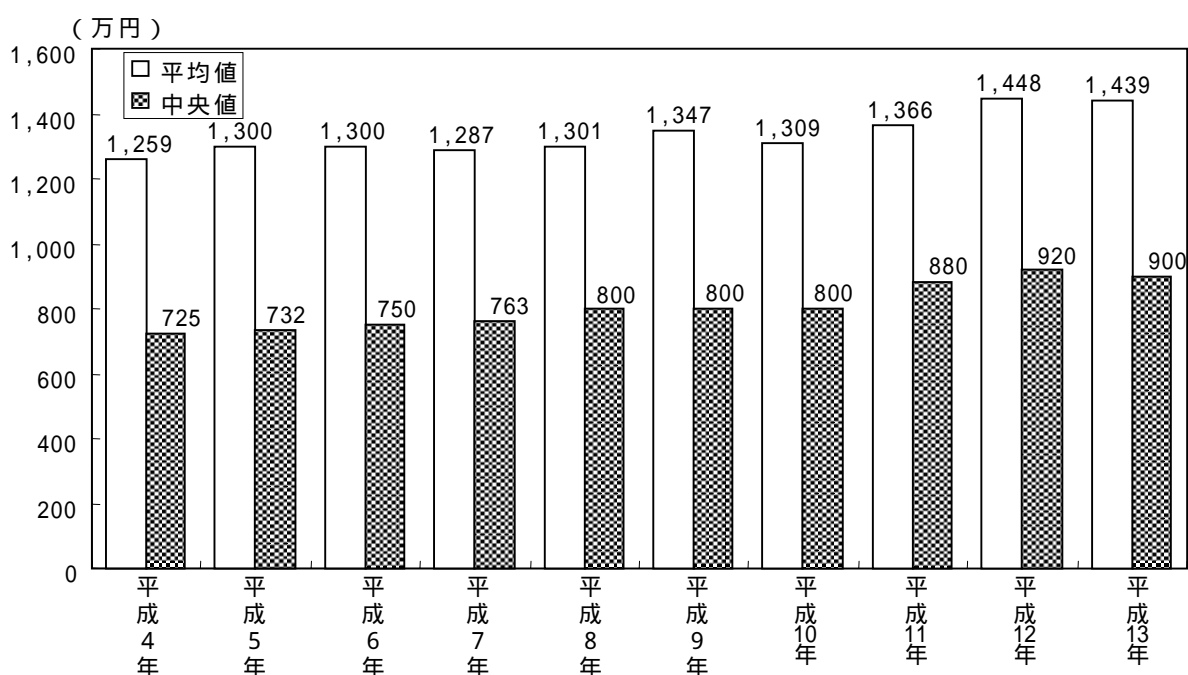
1. 貯蓄の保有状況

- 1世帯当たり平均貯蓄保有額は1,439万円と、前年(1,448万円)をわずかながら下回った(9万円)。貯蓄保有世帯の中央値も、900万円と前年(920万円)を下回った。

現在の貯蓄残高が1年前に比べ「減った」と回答した世帯は前年に比べ増加(+3.6%ポイント)し、「増えた」世帯は減少(3.7%ポイント)。

- 貯蓄額が減少した理由として、収入減による貯蓄取り崩し、株式などの相場下落に伴う保有有価証券の評価減を挙げた世帯の割合が増加。
- 今後については、預貯金、郵便貯金を「より増やしたい(保有を始めたい)」とする世帯の割合が大幅に増加。

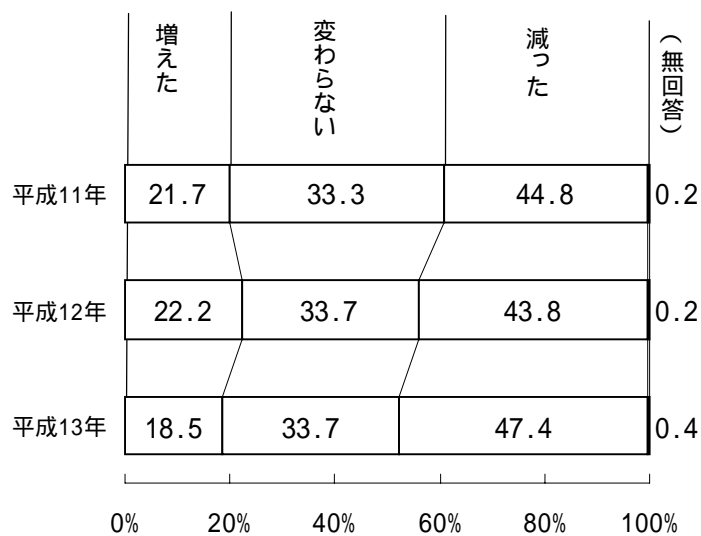
(図表1) 貯蓄保有世帯の貯蓄保有額 < 問3(a) >



(種類別構成比)

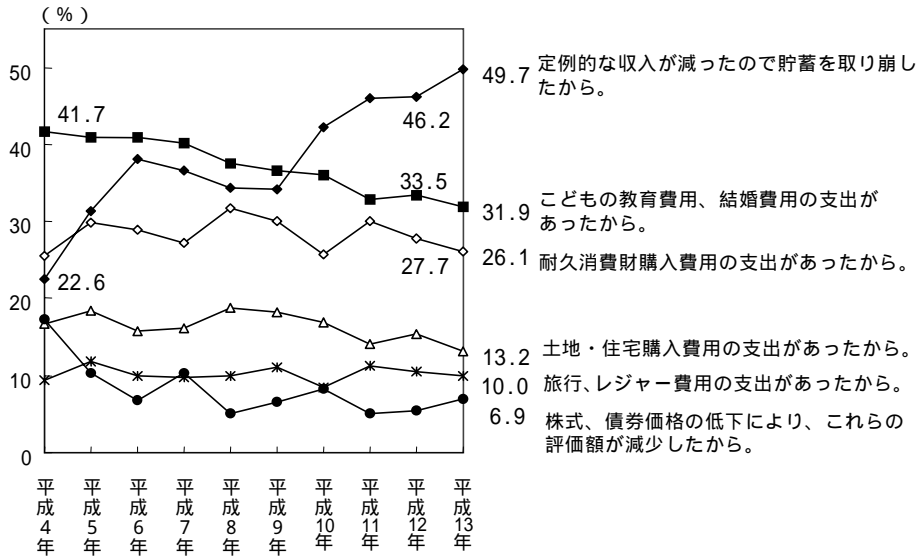
	貯蓄総額	預貯金			貸付金 信託	簡易生命 保険	損害 保険	個人 年金	有価 証券	債 券	株 式	投資 信託	財形貯蓄	金 融 商 品 の 他 の 品
		民間 預金	郵便 貯金											
	万円													
平成 4	1,259	54.7	39.6	15.1	6.0	18.2	1.6	2.1	13.6	2.1	9.3	2.2	2.7	1.1
5	1,300	50.2	35.3	14.9	6.4	19.8	2.0	3.5	14.4	2.5	9.5	2.4	2.9	0.8
6	1,300	51.6	35.5	16.1	5.9	19.8	1.8	3.5	12.8	2.5	7.9	2.4	3.2	1.2
7	1,287	53.8	36.6	17.2	5.4	20.0	1.9	3.9	11.3	2.2	7.0	2.1	3.2	0.5
8	1,301	55.0	36.8	18.2	4.2	20.2		4.6	11.8	2.1	7.6	2.1	3.0	1.2
9	1,347	56.1	37.7	18.3	3.8	21.0		4.8	10.3	1.8	6.8	1.7	2.9	1.1
10	1,309	57.3	36.7	20.6	3.5	20.9	2.1	4.4	8.2	1.5	5.7	1.1	3.0	0.7
11	1,366	57.2	38.5	18.7	2.6	20.1	2.1	4.8	9.7	1.5	7.2	1.0	2.9	0.5
12	1,448	55.7	36.3	19.4	2.7	20.7	2.3	4.8	10.6	1.3	7.1	2.2	2.8	0.3
13	1,439	58.2	38.3	19.9	2.1	20.2	2.2	4.6	9.2	1.2	6.3	1.8	2.9	0.6
平成13年の 実績(万円)	1,439	837	551	286	30	291	31	66	133	17	90	26	42	9
(前年差)	(9)	(30)	(25)	(5)	(9)	(9)	(2)	(4)	(21)	(2)	(13)	(6)	(2)	(4)
うち外貨建て	12	4	4						8	4	1	3		0

(図表2) 1年前と比較した貯蓄残高の増減<問8>

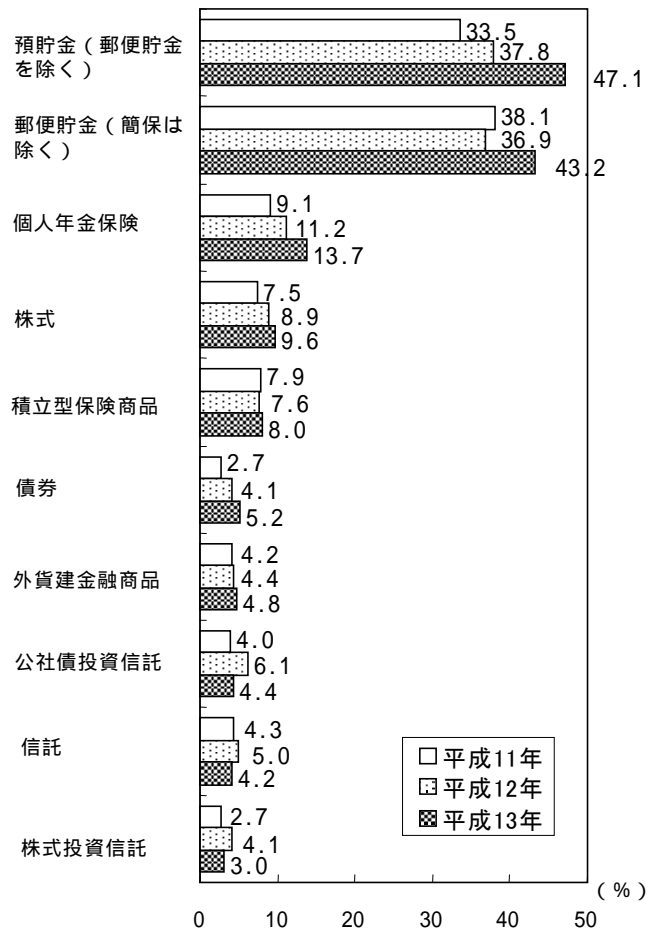


(図表 3) 貯蓄保有額が減った理由 (複数回答) < 問 9(b) >

< 1 年前に比べ貯蓄保有額が減った世帯 = 1 0 0 % >



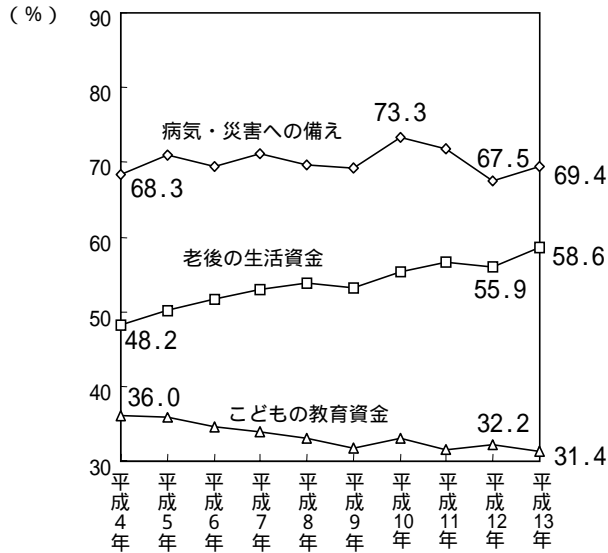
(図表 4) 今後保有を増やしたいまたは始めてみたい金融商品 (複数回答) < 問 4 >



2. 貯蓄の目的

- ・ 貯蓄保有世帯における貯蓄の目的は、これまでと同様、「病気・災害への備え」が最も多く、これに「老後の生活資金」、「子どもの教育資金」が続いている。
- ・ このうち、「老後の生活資金」については、他の項目に比べて増加幅が大きく（+2.7%ポイント）上昇傾向にある。

（図表5）貯蓄の目的（3つまでの複数回答）＜問11＞
（上位3位まで）



（4位以下）

